

金曜の会報告

- 1 期日 10月25日
- 2 倉敷労働会館
- 3 参加者 O,YO,HA,AR
- 4 内容
 - ・合唱映像『もみじ』(AR)
 - ・合唱映像『大地讃頌』(YO)
 - ・授業映像『大造じいさんとガン』(YO)

AR学級の合唱は、分かりやすく声の前に出ていました。普段から感じてはいたのですが、映像に撮ってみるとより顕著に分かりました。自分の伝え方もあるのですが、単純にトレーニング不足なのが最大の要因かと思います。朝の歌の5分間、少し1時間目に喰い込みますが、地道に発声練習を続けていこうと思います。

YO学級の映像はいつも子どもたちの集中力に、驚かされます。しかし、その反面子ども達が硬く力んだ状態になっているようです。それが、歌声にも授業の様子にも表れていました。声を出すにはよくない条件であるはずの体操座りの状態の方が、いい声が出ていました。力が抜けていたのでしょうか。力を抜くことの大切さを考えさせられました。文責AR

・表現映像『かさじぞう』HA

かさじぞうの映像では、子どもたちの生き生きとした姿と声の響きに感心させられました。やはり、子どもの開放的で表現を楽しむところに、一人一人の色が出てきます。演出については、教師が広く優れた芸術や文化にふれ、自らの感性を磨くことが大切です。

合唱では、子どもの声の方向が問題となりました。原因の一つは指揮です。子どもの声の上に舞い上がるような指揮を意識したいと思いました。もう一つは、教師の側の開放性です。こちらが開けた豊かさを持たなければ、子どもも開きません。

授業もしかり、子どもの中にあるものを『聴きたがる教師』でありたいと思いました。以前、子どもがへそを出すというお話を伺ったのを思い出しました。子どもの表情が柔らかくなるような実践を目指していきたいと思います。

何よりもありがたいのは、会で事実をきちんと伝えていただけることです。文責YO